

令和元年8月2日提出

令和元年8月市議会臨時会発議案

(発議案第13号及び発議案第14号)

木 更 津 市 議 会

令和元年8月市議会臨時会発議案目録

発議案番号	件名	頁
発議案第13号	基地対策関係施策に関する要望書について	1
発議案第14号	陸上自衛隊木更津駐屯地（米軍基地）におけるオスプレイの暫定配備の方針に関する意見書について	4

発議案第13号

基地対策関係施策に関する要望書について

上記議案を別紙のとおり木更津市議会会議規則第14条第1項の規定により提出します。

令和元年8月2日

提出者	木更津市議会議員	永原利浩
賛成者	同	斉藤高根
賛成者	同	石川富美代
賛成者	同	石井徳亮
賛成者	同	竹内伸江
賛成者	同	田中紀子
賛成者	同	平野卓義

木更津市議会議長 近藤 忍 様

提案理由

陸上・海上・航空の3自衛隊が所在する木更津市において、各種交付金の所要額の確保と、平成27年度より着工された江川総合運動場の早期整備を求めるとともに、永年の課題である騒音対策や基地による地域活性化を要望し、さらには本年5月に要請のあった陸上自衛隊オスプレイの暫定配備等に関する対応として、別紙要望書を、地方自治法第99条の規定により、関係機関へ提出しようとするものである。

基地対策関係施策に関する要望書

木更津市は、陸上・海上・航空の3自衛隊が所在しており、市議会としては基地に対する市民の理解と協力を得るため、生活環境の整備や住民福祉の向上等に鋭意努力しています。

しかし、本市は東京湾に面した海岸線を有しながら、木更津飛行場が立地することにより、京葉工業地域が本市を回避する形態で造成されることとなり、近隣市に比べ法人税増収の機会を失うばかりか、本来であれば得られる固定資産税の収入もありません。国有提供施設等所在市町村助成交付金を受けてはおりますが上記の2つの税に見合うものではなく、木更津市は長く厳しい財政状況下に置かれています。

国防のための自衛隊の存在は理解しており、我が国の安全保障環境が厳しさを増す中、沖縄の負担軽減にも資するものと認識をし、本市はオスプレイの定期機体整備の拠点を受け入れ、その役割を果たしてまいりました。しかし、本年5月24日新たに、陸上自衛隊が今後保有するオスプレイ17機について佐賀空港での配備が可能になるまでの間、暫定的な配備をしたいと打診が有り多くの不安や疑問がある中、木更津市主催で防衛省からの説明会が行われております。このような状況にある事を十分ご賢察いただき、次の事項の実現を図るよう強く要望します。

1. 基地に関する市民の安全・安心を確保し市民に情報を提供すること

平成29年2月1日から開始された米海兵隊オスプレイ初号機の定期機体整備は、当初予定より大幅に遅延して終了し、現在は2号機と3号機の整備が進められていますが今後の整備予定について情報提供が行われておりません。また、陸上自衛隊が所有することになる17機のオスプレイの暫定配備計画の打診があり、議会としましては、去る6月10日に開催した本委員会からの確認事項や、説明会等で市民から出された懸念に対し、今後貴省がどのような誠意ある対応策を出されて来るのか注視していることを伝えた上で、以下の3点を要望します。

- ・オスプレイ定期機体整備及びオスプレイ暫定配備について、引き続き市民と議会に対し、判断をするための情報提供（佐賀空港への配備計画の進捗を含む）と説明の場を設けること。
- ・情報提供は、議会に対し直接、適切かつ速やかに行うこと。
- ・木更津市に所在する陸海空の自衛隊に対し今まで以上の安全対策を徹底し、市民の安全安心確保のための対策を行うこと。

2. 基地周辺対策経費の所要額を確保し江川総合運動場の早期整備をすること

特定防衛施設周辺整備調整交付金は、市民の基地に対する理解と協力を得るために重要な施策であり、本市もこの交付金を活用し生活環境の整備や住民福祉の向上等に鋭意努力しているものの、基地の所在による特殊な財政需要の増大により厳しい財政状況下にあることを鑑み、以下の3点を要望します。

- ・交付金の所要額を確保するとともに、米海兵隊オスプレイの定期機体整備の受け入れについては「駐留軍等の再編の円滑な実施に関する特別措置法」に準じた特段の措置を行うこと。
- ・防災行政無線のデジタル化事業等、市民の安全確保につながる事業の一部については補助金で事業化を進めていますが、いずれも単年度で終了する事業では無いため、来年度以降も引き続き支援いただくこと。
- ・平成27年度より工事に着手された江川総合運動場の内、陸上競技場は本年6月に完成し、市民のスポーツ振興憩いの場として供用を開始しました。残る野球場及びサッカー場の整備を予定通り完成させること。

併せて貴省による基盤整備工事に続き、市による運動施設整備工事が行われますので市の事業

に対する助成予算の確保を行うこと。

さらに、貴省の基盤整備工事に伴い周辺にある既存道路の損傷が見られますので、全ての施設完成後に補修を行うこと。

3. 騒音対策等の充実強化を進めること

現状を踏まえ、以下の4点を要望します。

- ・飛行場周辺地域における騒音環境基準（現行62db）を航空機騒音の環境基準（現行57db）まで引き下げるとともに、騒音環境被害の実態と、場周経路下に居住する住民の感情を考慮し、補助対象区域を拡大すること。
- ・近年は21時を過ぎても飛行訓練が続き、離発着訓練が終わった後もエンジン音により近隣住民の環境は悪化しておりますことから、自衛隊機及び米軍機の訓練や機体整備に伴う米海兵隊オスプレイの飛行は飛行場運用規則に従って適正に行い、夜間早朝等の騒音被害を生じさせる事のないよう対策すること。
- ・夜間や早朝の騒音の実態を把握するため貴省において24時間の騒音測定を行い、その結果を公開するとともに、耳では聞こえない低周波についても実態を調査し、必要な対策を講ずること。
- ・緑地帯や緩衝地帯については風による住宅地等への枝葉の飛散という苦情が聞かれますので、地域の環境を悪化させないよう適切な管理を講ずること。

4. 地域との共生に努め防災や産業活性化に寄与すること

木更津駐屯地は昨年3月に新編された陸上総隊の一翼を担う第一ヘリコプター団の常駐により日本国内はもとよりアジア各地の災害に対応する能力を備えていると考えます。また、市民のみならず地域企業との共生に努めることは非常に重要であると考えことから、以下の2点を要望します。

- ・木更津駐屯地は地元自治体との災害時の協力体制を深化させるとともに、防災機能を高め住民の安全確保に寄与すること。
- ・木更津産米等の糧食、物件の地元調達を促進するとともに、防衛施設関係工事及び維持修繕等の地元企業の受注機会の確保や市民の雇用を積極的に行うよう指導すること。

令和元年 月 日

防衛大臣 様
防衛装備庁長官 様
地方協力局長 様
北関東防衛局長 様

木更津市議会議長
基地政策特別委員会委員長

発議案第14号

陸上自衛隊木更津駐屯地（米軍基地）におけるオスプレイの暫定配備の方針に関する意見書について

上記議案を別紙のとおり木更津市議会会議規則第14条の規定により提出します。

令和元年8月2日

提出者	木更津市議会議員	高橋	てる子
賛成者	同	堀切	俊一

木更津市議会議長 近藤 忍 様

提案理由

オスプレイの暫定配備の要請に対し、十分な議論を行うための情報提供を求めるため、別紙意見書を、地方自治法第99条の規定により、関係機関へ提出しようとするものである。

陸上自衛隊木更津駐屯地（米軍基地）におけるオスプレイの暫定配備の方針に関する
意見書

本年5月24日、本市に対し、陸上自衛隊オスプレイ17機を木更津駐屯地へ暫定配備することの要請があった。

「同意が得られれば、来年3月に」と伺っているところである。

その後、市は、議会や住民への説明会を開催し、防衛省からの説明を聞いている。

しかし、私たちには、多くの市民から恒久配備ではないかとの疑念が届いているところである。については、以下について、早急に対応されるよう強く要請する。

- ・佐賀空港の進捗状況についての情報提供と暫定の期間を明確にすること

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和元年 月 日

木更津市議会議長 近藤 忍

防衛大臣 あて